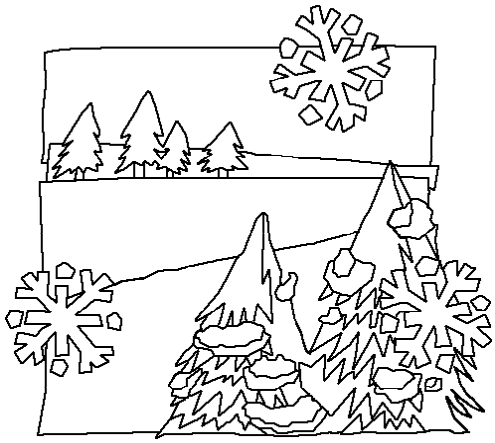
校長室通信

平成２５年度
第 １９ 号
下野市立南河内第二中学校
発行者　横　島　　清

Ｈ２６．１．２８

１　生徒会新役員決定



※正式任命は、４月になります。

２　給食週間

１月２４日から１月３０日は、全国学校給食週間です。本校では、１月２０日から２４日までの５日間学校給食週間として実施しました。プレ給食週間として１７日に栃木県メニューから始まり、全国５府県のご当地グルメを味わいました。調理員さんをはじめ給食に関わる多くの方々に感謝の気持ちを持って、楽しく給食をいただきました。
給食時の放送も、特集を組みメニューを解説したり給食に関わるご当地ソングを流したりと、給食週間を盛り上げました。

（給食だより、給食週刊号参照）

３　生徒会福祉委員会車いす３台寄贈

１月２２日（水）の生徒会朝会で、下野市社会福祉協議会（篠崎和雄会長）に、車いす３台を寄贈しました。ここ数年本校では、リサイクル活動に力を入れています。先日はアルミ缶回収優秀団体表彰を受け、体育館南面にソーラー時計を設置できました。今回は、ベルマーク回収によるポイントの還元で、車イスが購入されました。３台で約３万４０００点かかったそうです。生徒たちの計画的・継続的な活動の努力と、ご家庭のご協力に感謝いたします。（１月２８日付下野新聞に掲載されました。）

４　各種表彰等（１月１５日表彰分）

【美術】
・下野市明るい選挙ポスターコンクール
　入選　；　１名

【女子ソフトテニス部】
・第６回寒川杯ソフトテニス強化大会
　優勝　；　１組

【女子バスケットボール部】
・NASU　WINTER　CUP　2013　；　優勝
・地区１年生ﾊﾞｽｹｯﾄﾎﾞｰﾙ大会　；　優勝

【 精進５　善行、他利行を積む 】

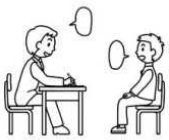
中国には「積善の家に余慶あり」という言葉があります。これは善行を積んできた家には、よい報いがあると言うことです。

世の中には因果応報の法則があり、善きことを思い、善きことを実行すれば、運命を善き方向へ変えることができます。当然、仕事もよい方向へ進めていくことができるのです。

善きこととは、人に優しくあれ、正直であれ、誠実であれ、謙虚であれ、などという人として最も基本的な価値観です。

昔から「情けは人のためならず」と言われていますように、善きことを積み重ねていくことで、私たちの人生もよりよいものとなっていくのです。

〔 保護者からの学校評価について ４ 〕



《 ７ 面談に関すること 》

Ｑ；ご意見の要約

・全ての面談が三者面談なので、生徒なしの二者面談の機会があると良い。
・三者面談でお聞きした進路や将来の考えはとてもためになりました。早い時期から聞きたかった。
・２年生の１１月の三者面談の時に、進路についての話があると良いと思います。

Ａ；お答え

二者面談ができると確かに良いと思います。基本は三者面談で、希望により最後の時間を二者面談にするなどの工夫ができると思います。職員で検討します。また、早い時期からの進路情報についても、進路だよりを中心に考えていきます。

《 ８ その他 》

Ｑ；ご意見の要約

・ノロウイルスなど感染症が心配なので、トイレにスリッパを置いていただけるとありがたい。
・お弁当の日は、面倒くさがるかと思ったら、思いの外はりきっていて楽しい朝でした。食べるときの工夫があるともっとスペシャルな日になると思います。
・自転車のマナーについて指導いただけるとありがたいです。
・大会上位の成績者だけでなく、毎日こつこつ努力している一人一人の頑張りを認めて欲しい。
・よりよい社会にするための生き方を教えるのが学校の役割だと思いますので、バランスの良い行事計画をお願いします。
・夏場の雷について、早めの一斉下校は遠い場所の生徒には危険です。検討下さい。
・ペットボトル、空き缶の回収は、夏場は数も増えるので、回収頻度がもう少し多い方がよい。
・ラインが心配です。中学校は「ライン禁止」となっていれば、ありがたいです。
・１２月の授業参観は、小中で同日開催だと勤めの関係上ありがたい。検討願いたい。
・楽しい中学生活を送っているようなので、教職員の皆様に感謝致しております。
・無事３年を終わることができほっとしています。部活動も楽しかったようです。

Ａ；お答え

・感染症対策は、手洗い、うがい、マスクの着用などを基本として、その徹底に努力していますが集団生活では心配なところです。予防と初期対応について研修します。トイレのスリッパについては、不特定多数が使用することへの懸念もあり課題とさせていただきます。
・お弁当の日については、大多数の方より効果があるとご意見を頂いているので今後も続けていきます。
・自転車のマナーについては、集会や学級で事あるごとに指導しています。最終的に、自分の命は自分で守ることを身につけるよう個人への意識の定着が問題です。
・人知れず一生懸命努力している姿は、とても素敵で素晴らしいと思います。日常の何気ない行動を、できるだけ多くの目で見て、声かけをして認め励ましていきたいと思います。
・文化的行事の実施については、貴重な授業時間を使うわけですから、同じ内容の物が重ならないよう続かないように配慮していきます。
・雷などによる一斉下校については、全体と個人の状況を考えて、今よりもきめ細やかに対応できるよう努力していきます。
・授業参観については、小中学校重ならないようにすることを基本としていますが、ご意見のような事情がある事は受け止めておきます。
・リサイクル品の回収については、貴重な意見ありがとうございます。生徒会の委員会で検討してもらいます。
・「ライン」についてはその使用が社会問題化しつつあります。生活のところでも書かせていただきましたが、学校と家庭と連携して個人的に見ていくことが大切と考えます。他人にしてもらうのでなく、自分の子は自分で守る事が大切だと思います。
・多くの方が生徒が、楽しく学校生活を送れていると答えてくれています。学校と家庭が連携して生徒の健全育成に努力しているからだと思います。今後とも宜しくお願いします。

※保護者による学校評価のご意見については、今回で終了となります。